

2026 年 2 月 13 日

リコー、チリ・ValueTech 買収により、プロセスオートメーション領域における グローバル体制を強化

～中南米地域でのエンドツーエンドの価値提供力を拡大～

株式会社リコー（社長執行役員：大山 晃）はこのたび、チリ・サンティアゴに本社を置き、業務プロセス、ワークフロー、文書管理のデジタル化および自動化技術で 20 年以上のビジネス経験を有する ValueTech を、チリの販売会社である Ricoh Chile S.A.を通じて買収しました。本買収により、リコーが成長領域と位置づけるプロセスオートメーション（PA）領域において、中南米地域全体でのエンドツーエンドの包括的なソリューション提供力を強化するとともに、お客様の業務最適化を支援するグローバル戦略を一層強化します。

ValueTech は、2001 年の設立以降、従来の事業ポートフォリオを拡張し、人工知能（AI）や、不正・改ざん・偽造などの有無を専門的に調査・分析する文書監査、データ保護、予測分析といった先進技術を積極的に取り入れてきました。これらの技術的知見により、文書や情報を多く扱う業務プロセスの効率化とセキュリティ強化、リスクの低減、規制遵守の支援、さらにはエンドツーエンドのプロセス可視化およびトレーサビリティの向上を実現しています。同社は、保険、ヘルスケア、金融サービス、年金基金、通信など、高度に規制された業界において、コンサルティング主導のアプローチと先進的なソリューションで高い評価を得ています。

本買収により、リコーは、中南米地域全体でのワークプレイス変革を牽引する存在となるという地域戦略を強化するとともに、専門性の高い人材と先進的なソリューションを結集することで、生産性、セキュリティ、効率性を高め、顧客と従業員双方にとって質の高い“はたらく”環境の実現を目指します。

Ricoh Latin America, Inc. の社長・CEO である Diego Imperio は、次のように述べています。

「ValueTech のリコーへの参画は、中南米における当社の事業展開をさらに拡大していくための重要な一歩です。ValueTech が持つプロセス自動化および文書・情報管理に関する知見は、当社のサービスを補完し、セキュリティ、コンプライアンス、トレーサビリティが求められる規制業界のニーズへの対応力を高めるものと考えています。こうした高い専門性と経験を備えたチームを迎え入れることを、大変誇りに思います。」

ValueTech の創設パートナーである Hernán Ballacey は、次のように述べています。

「私たちの使命は、お客様の課題を深く理解し、強固で持続的な関係を築きながら、お客様のデジタルトランスフォーメーションの取り組みに寄り添い続けることです。私たちは、グローバルなテクノロジーパ

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>

ートナーの支援のもと、卓越性、コラボレーション、コミュニケーションを重視する専門性の高いチームを構築することで、この使命を実現してきました。当社のソリューションは、業界の深い知識と、文書および情報を多く扱う業務プロセスに最適化された AI などの高度な技術を組み合わせたものです。リコーへの参画は、私たちにとって戦略的に非常に重要な一歩であり、イノベーション、継続的改善、顧客中心主義という共通のビジョンを共有しています。この統合により、中南米全域のお客様に対し、これまで以上に価値あるサービスを提供することが可能になります。」

株式会社リコー コーポレート上席執行役員 リコーデジタルサービス BU プレジデントの入佐 孝宏は、次のように述べています。

「この買収は、リコーの提供するデジタルサービス分野の中でも成長領域と位置づけるプロセスオートメーション事業のグローバル戦略を加速させる上で、重要なマイルストーンとなります。中南米地域のお客様は、よりインテリジェントで、安全かつ自動化されたオペレーションへの移行を急速に進めています。リコーのデジタルサービス提供能力と、ValueTech が有するプロセス自動化および文書・情報管理における AI の高度技術を含む深い専門知識を組み合わせることで、中南米市場特有の複雑な業務要件や規制環境に適合したソリューションを、より確実かつ効果的に提供することが可能になります。両社の強みを融合することで、お客様の業務効率化とレジリエンスの向上を実現していきます。本買収は、インテリジェントなワークプレイスの創出を通じて、中南米地域のお客様に価値提供していくという、リコーのコミットメントを示すものです。」

* 社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、お客様のDXを支援し、そのビジネスを成功に導くデジタルサービス、印刷および画像ソリューションなどを世界約200の国と地域で提供しています(2025年3月期グループ連結売上高2兆5,278億円)。

“はたらく”に歓びを 創業以来85年以上にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、ワークプレイスの変革を通じて、人ならではの創造力の発揮を支え、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。

<https://jp.ricoh.com/>